



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月11日

上場取引所 名

上場会社名 竹田印刷株式会社

コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 眞一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営統括本部長

(氏名) 井川 誠

TEL 052-871-6351

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,725	△3.3	△23	—	12	△93.2	△25	—
26年3月期第1四半期	7,985	5.0	167	187.0	187	182.6	80	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 54百万円 (△69.4%) 26年3月期第1四半期 176百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△3.17	—
26年3月期第1四半期	9.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	29,942	14,006	46.4
26年3月期	31,375	14,040	44.4

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 13,895百万円 26年3月期 13,928百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,800	0.3	100	△66.9	120	△62.8	50	△66.2	6.16
通期	35,800	△1.1	500	△13.1	550	△11.6	200	19.1	24.66

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	8,781,000 株	26年3月期	8,781,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	731,652 株	26年3月期	672,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	8,099,834 株	26年3月期1Q	8,135,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。  
業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に企業業績や雇用環境等の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減が見られるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。印刷業界におきましては、企業の広告宣伝需要は戻りつつあるものの、印刷需要の長期減少傾向や受注競争の激化に加え、用紙価格の上昇による採算性の悪化、消費増税の反動減の影響も強く、低調に推移しております。

当社におきましては、目標利益達成に必要な売上・生産・受注の量的確保を重点指標とし、営業力・提案力の強化を図ってまいりました。お客様の潜在的な課題・ニーズを発見しその解決策をご提案する活動を展開するとともに、多様な付加価値提案を行い、新規顧客の開拓と既存顧客への深耕を進めてまいりました。併せてコスト管理の強化や生産性の向上を図り、収益力向上に努めてまいりました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は77億25百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。利益面では、営業損失23百万円（前年同四半期は1億67百万円の営業利益）、経常利益12百万円（前年同四半期比93.2%減）、四半期純損失25百万円（前年同四半期は80百万円の四半期純利益）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、以下のとおりであります。

## (印刷)

印刷事業では、デジタル技術を組み合わせた提案や、新たな紙素材や紙加工を使った用途提案など、多様な付加価値提案を展開してまいりました。また売上高に占める直販比率の向上を目指し、従来十分開拓できていなかった業界等への新規開拓を進めてまいりました。また、通販事業で培ったロジスティクス機能を印刷物・販促物に展開する物流ソリューションの提案や、デジタル動画など映像メディアに対する対応力・提案力の強化などにより、お客様の課題解決によるお客様満足度の向上に注力いたしました。

このような取り組みの結果、印刷事業の売上高は52億18百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。一方、営業損益は、予算管理の強化、ワークフローの見直し、内製化の促進による外注費の削減などに取り組んだものの、48百万円の営業損失（前年同四半期は1億5百万円の営業利益）となりました。

## (物販)

物販事業では、主要販売先である印刷業界向けに、自社ブランド商品の展開を強化し、印刷の高付加価値化と市場創造につながる商品提案を行うとともに、品質向上・環境性能向上など競争力強化と差別化に向けた商品提案を進めるほか、印刷業種以外への拡販に取り組んでまいりました。

しかしながら消費増税の反動減の影響などにより、物販事業の売上高は26億99百万円（前年同四半期比12.9%減）となりました。営業利益は18百万円（前年同四半期比66.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ14億32百万円減少し、299億42百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ13億98百万円減少し、159億36百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ34百万円減少し、140億6百万円となり、自己資本比率は46.4%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成27年3月期の業績予想は、平成26年5月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

これに伴う当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,706,739	5,092,365
受取手形及び売掛金	9,764,973	7,744,761
商品及び製品	581,997	611,085
仕掛品	252,113	412,406
原材料及び貯蔵品	139,206	149,512
繰延税金資産	214,706	214,706
その他	519,537	532,601
貸倒引当金	△106,137	△91,696
流動資産合計	16,073,138	14,665,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,851,768	3,873,492
機械装置及び運搬具(純額)	825,933	764,018
土地	5,689,002	5,689,002
リース資産(純額)	1,105,943	1,102,799
建設仮勘定	32,725	—
その他(純額)	164,754	164,515
有形固定資産合計	11,670,127	11,593,828
無形固定資産	257,736	248,232
投資その他の資産		
投資有価証券	1,868,855	2,004,574
繰延税金資産	429,088	386,397
その他	1,284,386	1,190,096
貸倒引当金	△247,358	△182,033
投資その他の資産合計	3,334,972	3,399,034
固定資産合計	15,262,836	15,241,095
繰延資産	39,361	36,080
資産合計	31,375,336	29,942,918

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,939,830	6,724,119
短期借入金	810,000	640,000
1年内返済予定の長期借入金	1,670,351	1,827,740
リース債務	264,275	269,374
未払法人税等	246,102	27,045
賞与引当金	435,036	618,496
その他の引当金	27,181	12,381
その他	1,095,479	1,175,317
流動負債合計	12,488,256	11,294,473
固定負債		
長期借入金	1,040,134	840,014
リース債務	895,521	885,314
長期未払金	84,340	83,140
退職給付に係る負債	2,557,582	2,567,123
資産除去債務	180,230	181,251
その他	88,915	85,549
固定負債合計	4,846,723	4,642,393
負債合計	17,334,979	15,936,867
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,418,968	10,336,490
自己株式	△510,310	△538,464
株主資本合計	13,640,025	13,529,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488,905	558,026
退職給付に係る調整累計額	△200,069	△191,608
その他の包括利益累計額合計	288,835	366,417
少数株主持分	111,496	110,241
純資産合計	14,040,356	14,006,051
負債純資産合計	31,375,336	29,942,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	7,985,247	7,725,276
売上原価	6,490,909	6,321,993
売上総利益	1,494,337	1,403,282
割賦販売未実現利益戻入額	326	326
差引売上総利益	1,494,663	1,403,609
販売費及び一般管理費	1,327,041	1,426,859
営業利益又は営業損失(△)	167,621	△23,250
営業外収益		
受取配当金	13,804	15,288
受取賃貸料	5,132	4,683
貸倒引当金戻入額	11,501	18,308
その他	10,474	18,614
営業外収益合計	40,913	56,895
営業外費用		
支払利息	16,481	16,208
その他	4,435	4,736
営業外費用合計	20,916	20,945
経常利益又は経常損失(△)	187,618	12,699
特別利益		
固定資産売却益	327	—
特別利益合計	327	—
特別損失		
固定資産処分損	7,579	17,658
会員権評価損	4,949	—
設備移設費用	1,579	5,077
その他	540	—
特別損失合計	14,648	22,735
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	173,297	△10,036
法人税等	88,780	13,439
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	84,516	△23,476
少数株主利益	3,757	2,244
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,759	△25,721



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	84,516	△23,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92,044	69,121
退職給付に係る調整額	—	8,460
その他の包括利益合計	92,044	77,582
四半期包括利益	176,560	54,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,803	51,861
少数株主に係る四半期包括利益	3,757	2,244

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,100,662	2,884,584	7,985,247	—	7,985,247
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	825	214,214	215,039	△215,039	—
計	5,101,487	3,098,799	8,200,286	△215,039	7,985,247
セグメント利益	105,882	55,624	161,506	6,114	167,621

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,216,728	2,508,548	7,725,276	—	7,725,276
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,372	191,286	192,659	△192,659	—
計	5,218,101	2,699,834	7,917,935	△192,659	7,725,276
セグメント利益又は損失(△)	△48,123	18,544	△29,579	6,329	△23,250

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。